

令和7年度 岩手県立宮古病院 新人看護師 教育計画

R7年4月1日

<p>【レベルⅠ 定義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する 				<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①助言を得てケアの受け手の状況（場）のニーズをとらえることができる ②助言を得ながら、安全な看護を実践することができる ③関係者と情報共有ができる ④ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る ⑤社会人・組織人としての自覚をもち、看護職者として責任ある行動ができる ⑥看護に必要な知識について、主体的に学習できる 							
<p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当看護師としての能力を身につける 											
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月～3月	
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・職場の環境に慣れる ・職業人としての基本的姿勢・態度を身につける ・日勤の業務の流れを理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーと、患者の情報を共有しながら、割り当てられた業務を行なうことができる ・夜勤業務の流れを理解できる ・部署における1つの代表疾患患者の病態・主要症状とその治療計画の学習ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・当日担当する受け持ち患者の状態を把握し、基本的ニードをつかむ事ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者と共に看護計画に沿った実践と評価ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・日勤スタッフとしてひとり立ちでき、必要時には自ら助言を依頼できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急入院の準備と対応ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・患者・家族の気持ちを理解し、説明・対処ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・チームナーシングのあり方を理解してメンバーシップがとれる 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な看護技術を安全・確実に実施できる ・看護実践における管理的側面が理解できる ・担当看護師の役割が身につく ・受け持ち看護師の役割を理解する 		
実践行動	<ul style="list-style-type: none"> □出退勤時に適切にあいさつができる □時間を探して行動できる □報告・連絡・相談の必要性がわかる □病院・看護科の理念や基本方針を知っている □各科外来・検査室・薬剤科・放射線科・手術室の場所がわかる □部署のペッド数・診療科を知っている □部署の構造や設備や物品位置がわかる □各種マニュアルがあることを知っている □日勤業務の流れがわかる □ラーニングの活用方法がわかる □1ヶ月の評価ができる 	<ul style="list-style-type: none"> □行った看護実践を報告できる □自分の思いや心身の不調などを報告できる □電子カルテからケアに必要な情報を収集できる □ケアや処置など、準備から片付けまで一連の過程を実施出来る □行なったケアの記録が入力できる □指導を受けながら優先度を考えた行動計画を立案できる □手術室・検査室・放射線科に患者を搬送できる □予定入院患者を指導者とともに担当し、入院の流れがわかる □夜勤オーフェンションを受ける □部署における代表疾患の学習方法がわかる 	<ul style="list-style-type: none"> □受け持ち患者の状態を把握し、ニードをとらえることができる □患者の状態を報告できる □患者の変化（症状、検査データ、反応など）に気づき、ペア、コーディネーターに報告・連絡・相談できる □正常・異常を判断できる □急変時に応援を呼べる □夜勤における自分の体制管理ができる 	<ul style="list-style-type: none"> □看護計画をふまえた看護を実践し、その評価ができる □助言を受けてから、その日に割り当てられた業務の優先度を考えて行動できる □患者の状態を把握し、チームカンファレンスに参加する □部署における代表疾患患者の看護ができる □受け持ち患者の状態を把握し、優先順位を考慮した時間管理ができる □患者・家族の思いを聞き、助言を受けてから必要な対応ができる。 □助言を得ながら自分の看護実践を振り返ることができる □未経験や未修得の技術を積極的に経験できる □必要に応じて他部署での実地研修を行う □自己的課題を明確にできる 							
集合研修	<ul style="list-style-type: none"> ●オリエンテーション： 病院の基本方針・理念、看護科理念と基本方針、看護職員の業務範囲、看護科教育及び研修、電カルオーリング運用、接遇、パートナーシップ・マインド研修Ⅰ ●技術確認研修：感染防止技術、安全、日常生活ケア ●看護記録 ○新採用者技術研修Ⅰ ・感染防止技術 ・注射・点滴・採血法の安全 ・採血法・点滴静脈内注射の演習 ・輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱い ○新採用者統一研修 ・コミュニケーション研修 ・マナー研修 ・シャドウリング研修 	<ul style="list-style-type: none"> ●新人研修 ・B-L-S AED取り扱い ・夜勤カリエーテーション ・夜勤シミュレーション 	<ul style="list-style-type: none"> ○新採用者技術研修Ⅱ（皮膚・創傷） （摂食・嚥下） ・夜勤カリエーテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ●新人研修 ・関節可動域訓練 麻痺症候群予防 ・新人研修 ・麻薬の取り扱い ・インスリの知識 ・心電図・検体の取り扱い ・パートナーシップマインド研修Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> ●新人研修 ・看護必要度 ・輸血の取り扱い ・抗生物質の知識 ・振り返り研修 	<ul style="list-style-type: none"> ●新採用者技術研修Ⅲ（呼吸・循環） 	<ul style="list-style-type: none"> ●新人研修 ・シミレーション研修Ⅱ（多重課題） ・受け持ち看護師の役割（基礎情報へ看護計画立案・評価・修正） 	<ul style="list-style-type: none"> ●新人研修 ・ME機器の管理（人工呼吸器・NPPV・NHF・DC等） ・グリーケア、エンゼルメイク 	<ul style="list-style-type: none"> ●振り返り研修 ・受け持ち看護師の役割実践報告 	<ul style="list-style-type: none"> ●新人研修（2月） ・1年間の振り返り発表会「一年の学び」 	
その他		メンタルサポート（カウンセリング）、教育専従面談				メンタルサポート（カウンセリング）、教育専従面談					
e-ラーニング 自己学習 (推奨)	<ul style="list-style-type: none"> □五感フル活用！バイタルサインからどう判断するか □もう得意！実戦に強くなる静脈ルート確保・採血 □はじめにお伝えおきたい看護記録の心得 □新人看護師の一曰へ日勤密着でわかるひとり立ちへの道筋～ □自分の考え方のけせを知ろう □デキる新人になるための輸液ポンプ・シリンジポンプ取り扱い心得 	<ul style="list-style-type: none"> □初めての急変対応 □夜勤ひとり立ちへの心構え □続く！はかる！社会人の勉強法 □新人看護師の一日へ日勤密着でわかるひとり立ちへの道筋～ □自分の考え方のけせを知ろう □デキる新人になるための輸液ポンプ・シリンジポンプ取り扱い心得 	<ul style="list-style-type: none"> □はじめての褥瘡ケア □デキる新人になるための患者安全ナーシングメソッド □心電図のいろは □安全・安楽な食事介助について理解しよう！ 	<ul style="list-style-type: none"> □転倒・転落予防から考え患者安全ナーシングメソッド □看護技術チェックコース □安全・安楽を守る排痰・吸引スキルを身につけようナーシングメソッド □呼吸・循環を整える技術 	<ul style="list-style-type: none"> □看護必要度 □輸血の基礎を学んで安全な管理につなげよう 	<ul style="list-style-type: none"> □実践！アセメント力を高めるフィジカルゲノミネーション □もう怖くない！患者の安全・安楽を守る排痰・吸引スキルを身につけようナーシングメソッド □呼吸・循環を整える技術 	<ul style="list-style-type: none"> □多重課題の波を乗りこなせ □今学び直す看護過程 	<ul style="list-style-type: none"> □基礎から学ぶ人工呼吸器の扱い方 □基礎から学ぶ臨死期のケア □やさしく学ぶ疼痛管理 	<ul style="list-style-type: none"> □もう平気！実戦に強くなる筋肉内注射・皮下注射・皮内注射 □看護師資格は一生涯 □看護のコアへ変わらないもの、変わるもの～ 		
医療局主催研修	-新採用技術研修Ⅰ	-新採用職員研修（前期）	-新採用技術研修Ⅱ（皮膚創傷・摂食嚥下）		新採用技術研修Ⅲ（呼吸・循環）		-新採用職員研修（後期）				
クリニカルコーチ提示 各部署での 学習内容 (疾患・検査・ 看護、受講してほしいe ラーニングなど)											
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・新人教育カンファレンス（毎月各部署で実施） ・到達目標評価表（自己） ・業務振り返り表 	<ul style="list-style-type: none"> ・新人教育カンファレンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・新人教育カンファレンス ・到達目標評価表（自己・他者） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新人教育カンファレンス ・夜勤チェックリスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・新人教育カンファレンス ・到達目標評価表（自己・他者） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新人教育カンファレンス ・夜勤チェックリスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・新人教育カンファレンス ・到達目標評価表（自己・他者） 	<ul style="list-style-type: none"> ・新人教育カンファレンス ・夜勤チェックリスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・新人教育カンファレンス ・到達目標評価表（2月：自己・他者） 		